

信州大学サポーターズクラブメルマガ第 97 号 2021 年 8 月 31 日

信州大学サポーターズクラブ

メ | ー | ル | マ | ガ | ジ | ン | 第 97 号 |

信州大学サポーターズクラブ事務局

2021 年 8 月 31 日

.....毎月月末に配信しています.....

【 I N D E X 】

信大からのお知らせ

シンダイ百科

信州の景色

■■■■■■■■ 【信大からのお知らせ】 ■■■■■■■■

第 7 回 信州大学見本市 ～知の森総合展 2021～

信州大学の特色ある研究を地域社会に発信し、地域イノベーションの推進を図ることを目的として信州大学見本市を開催します。

9 月 17 日（金）13 時から本学の様々な分野の研究者による特別講演を配信します。是非ともご視聴ください。

○詳細はこちら

（イベントホームページ）

<https://www.shinshu-u.ac.jp/tradefair/>

（案内パンフレット）

https://www.shinshu-u.ac.jp/tradefair/news/images/210803shindaimihonA4_4P_web.pdf

■■■■■■■■ 【シンダイ百科】 ■■■■■■■■

『地域参画プロジェクト CHANGE』

をご紹介します！

地域参画プロジェクト CHANGE は昨年のメルマガ第 82 号でもご紹介しました。紹介後も様々な活動が続いています。今号では前回紹介できなかった活動をご紹介しますと思います。お話は昨年同様、経法学部の内田さんに伺いました。

○詳細は次ページ以降をご覧ください。

■=====【信州の景色】=====■

美ヶ原高原から天の川を仰ぎ見る

今回は松本市にある美ヶ原高原をご紹介します。美ヶ原高原はトレッキングや美ヶ原高原美術館、テレビ塔から牧場の周りをのんびり散策したりと、屋外・屋内問わず楽しめる人気観光スポットです。

○詳細は次ページ以降をご覧ください。

メルマガのバックナンバーはこちらから
<http://koyukai.shinshu-u.ac.jp/mail/>

『信州大学サポーターズクラブメールマガジン』
編集・発行/信州大学サポーターズクラブ事務局
長野県松本市旭 3-1-1

【 Mail 】 koyukai@shinshu-u.ac.jp
【 H P 】 <http://koyukai.shinshu-u.ac.jp/>
【 F B 】 <https://www.facebook.com/shindai.koyukai>

2021.8.31



信州大学サポーターズクラブ【シンダイ百科】第97号

信州大学地域参画プロジェクト CHANGE（以下、CHANGE）は2018年3月に設立され、現在17名で活動しています。メルマガ第82号では、交通に関する活動や松本市受動喫煙防止条例に関する活動についてご紹介しました。今回はそれ以外の活動や、活動についての考え方などについてインタビューしました。

（第82号記事についてはこちらからご覧ください。

http://koyukai.shinshu-u.ac.jp/mail/shindai100.R2_06.html）

Q)2019年度に「健康寿命延伸都市・松本の創造協議会」の委員に就任されたと伺いました。これはどんな活動をするのですか？

A)協議会では、健康寿命延伸に関わる事業の実施内容と施策の推進にあたって有識者の方と情報交換などが行われました。任期は2年間で、現在は任期が満了したため、委員としての活動はおこなっておりませんが、委員として参加できたことは大変貴重な経験となりました。

Q)公民館研究集会分科会の提案者としての活動をされているとのことですが、公民館に研究集会があることを初めて知りました。どんなことを誰とするのですか？

A)松本市の公民館活動の一環として、提案者がテーマ設定と分科会の構成を考案し、市民の方と、暮らしや地域に関わるさまざまな実践について学び合いながら、自由に語り合う場を運営します。新たな気づきやつながりを得て、市民の皆さんと今後の活動に広がりを生み出すことを目的に毎年開催されています。CHANGEは「理想の交通って…？ in 松本」というテーマで、松本の危険な交通・理想の交通についてグループワークを行う機会を提案し、人に優しい未来の松本市の交通と住みよい街について参加者の皆さんと一緒に考えました。

Q)『社会問題についてリサーチし、解決策を考え、アクションを起こすことで、信大生が身の回りの地域の課題に目を向けて考える場づくりを目指す』とのことですが、普段はどんな手段でリサーチしているのですか？

A)自分たちの身の回りで課題に感じることや疑問に思った事柄について地域の方へのインタビュー実施や、アンケート調査を行っています。また、現地に実際に赴くフィールドワークを行い、調査結果をふまえた上で課題・疑問点について考えることでその改善策を話し合っています。近日では、2021年6月に松本市で新たな公共交通機関の補完の役割を果たす移動手段として導入が進められているシェアサイクルについて実際に現地で試乗を行いました。試乗では利用における課題と期待される効果について調査しました。



【2020年10月 定例ミーティングの様子】

Q) 『解決策を考える』ということは簡単ではないと思います。団体内でも話し合いなどされると思いますが、その他どんな手段を用いることが解決に近づくと思いますか？

A) 問題に感じている事象があった場合、机上で考えることよりも実際に現地に赴いて当事者の方からお話を伺うことや、客観的な意見の収集が大切であると考えます。主観的になりすぎずに多面的に考え、その解決策について実際に実行し、何度も試すことで徐々にアップデートしたものを発信して賛同者を募ることが解決の一步につながると考えます。

Q) CHANGE が目指す『学生が地域社会・政治に関わり、その面白さを知るところから始める』という姿勢は、市民の方々も少なからず考えていることだと思います。地域社会の問題や政治の問題は、大切なことだけど、「よく分からない」「問題が大きくなりそう」「解決できるのか」など消極的な気持ちが増すことばかり出てきて、着手には二の足を踏むことが多いように感じます。それでも『面白さを知る』ためにはどんなことから始めるのがいいと思いますか？

A) 突然、地域社会や政治について関心を持つことは難しいと考えています。そのため、まずは自分の身近にある地域の活動に参加することや地方選挙について身の回りの人たちと意見を共有することから少しずつ興味を深めることでゆっくり関心を引き付けることが大切であると考えています。その過程を丁寧に行ったうえで、問題点について考えることが重要であると考えます。

Q) CHANGE が市井の団体と協力や連携することで、より多くのアイディアが出てきたり、人手が増えたり、といったメリットがあると思いますが、ほかの団体との協力や連携はされていますか？

A) これまで信州大学内の団体とコラボ企画の実行や、場合に応じて近しい活動を行っている団体と協力しながら活動を行ってきました。2020年11月に「松本をもっとよくしようプロジェクト」の皆さんと一緒に、松本城ウォークというイベントで公共交通に関するアンケート調査を行いました。これからも引き続き連携を図っていきたいと考えております。



【2021年2月 松本若者会議でのディスカッションの様子】

Q) 第82号で「イベントの企画、運営を前年度よりも活発に行っていきたい」と回答しておられました。その後実施したイベントがありましたら教えてください。

A) 松本市をもっと知ることを目的として、2021年7月にはメンバー中心で小規模なまち歩きイベントを行いました。県外出身者のメンバーが多いため、自分たちが暮らす松本の街について理解を深める目的でまち歩きを行いました。

当日は松本市の市街地（駅前～松本城周辺）を中心に歩きました。課題としては、城下町ならではの複雑に入り組んだ道路による交通渋滞が問題として挙げた一方で、歴史ある街並みが魅力であるという気づきがありました。



【2020 年 11 月 公共交通アンケート調査の様子】

毎日の生活に劇的な変化をもたらすことは難しくとも、生活の中のちょっとしたことが現状を変えるためのきっかけになるということに改めて気づけたように思いました。「千里の道も一歩より」といいますが、その大切さを考えるよい機会になりました。この度はインタビューにご協力いただき、ありがとうございました。

信州大学サポーターズクラブ【信州の風景】第97号

美ヶ原高原は長野県の松本市、上田市、小県郡長和町にまたがっています。ハヶ岳中信高原国定公園の一部で、標高 2,000m 付近に広がる一帯が「美ヶ原高原」と呼ばれているエリアです。標高が高く、高原散策や星空撮影で人気のスポットでもあります。下の写真は 2021 年 7 月 17 日に撮影された天の川の写真です。



こちらは美しい塔から星空を臨んだアングルです。



晴れた日や空気が澄んでくる秋は天体観測にピッタリです。どうぞ一度お出かけください。